


# 「オール三重」による協力

## 県外からの来訪者を減少させる取組

- ・宿泊施設における予約の延期
- ・県外からの訪問客が多い遊漁船・釣り堀などの自主的な休業
- ・伊勢神宮ではGW期間中、対前年減少率が全国主要観光地で最大 (96.9% )

## 市町の皆様のご協力

- ・独自の対策 (水道料金の免除、県外からの来訪自粛の呼びかけ、需要喚起、応援金など)
- ・県と協調した三重県新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金


## 休業要請のご協力

- ・幅広い業種の皆様が休業にご協力
- ・パチンコ店においては全国でいち早く県内全店舗で休業

## 医療関係の皆様のご協力

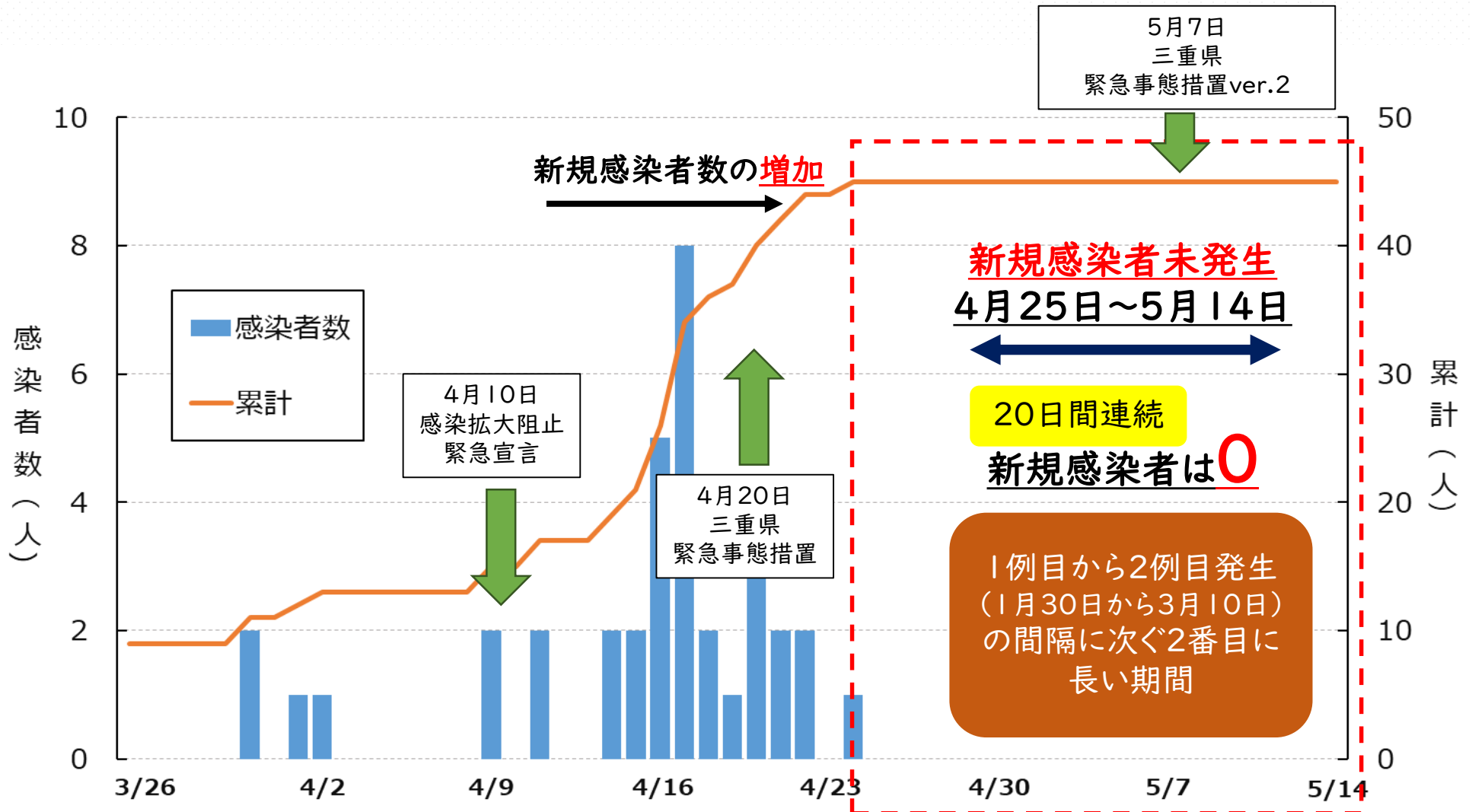
- ・感染リスクを顧みず、迅速なPCR検査へのご協力など感染拡大防止に向けた医療体制のご提供
- ・県民が安心して医療を受けられるよう、感染対策を徹底したうえでの医療体制のご提供

## 県民の皆様のご行動変容

- ・県内における人の移動の減少
- ・百貨店・スーパーにおける販売額(3月速報値)の伸びは東海3県で最大(3.5% )

それぞれの立場から感染拡大防止への最大限のご協力に感謝!

# 直近の状況



# 三重県の現状

- 感染者数 45人 (5/14時点)
- 人口10万人当たり 2.5人
  - ・全国 11位 (5/10時点)
- 死亡者 1人/重症者 0人
- 陽性率が低い 1.98% (5/14時点)
  - ・県内ピーク時 (6.0%) から大幅減少
- 新規感染者発生件数 0件

低い方から

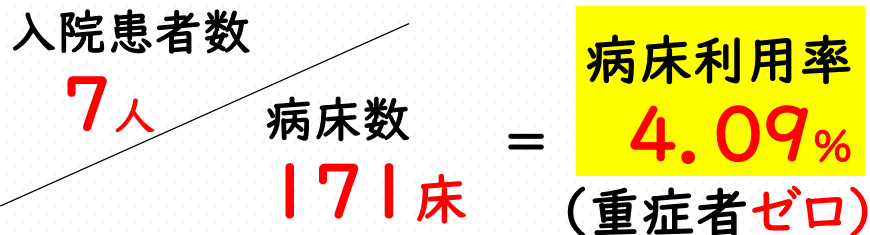
20日間連続

県民の皆様へ感謝!

☑病床(軽症者等向け宿泊療養施設を含む)を十分に確保 【低い病床利用率】

☑徹底した「PCR検査」「接触者調査」「ケース管理」 【低い陽性率】

病床利用率(5月14日時点)



新規案件はほぼ全て知事会見

地域の医療資源の実情に即した受入ルール策定

各基礎疾患・患者特性等(透析、精神、周産期、小児等)に応じ、地域ごとに受入体制を整備

軽症者等向け宿泊療養施設(スポーツマンハウス鈴鹿) **64室** <sup>当初24床から</sup> **10倍**

計235床(室)を確保

ECMO活用時の受入ルール策定

陽性率(5月14日時点)



・高次医療機関を中心に受入医療機関・受入順を定め準備

・入院患者の病態変化を把握し、悪化時の連絡体制を整備

## 移動自粛をいち早く呼びかけ

3月30日 年度替わりの往来増加を考慮し、8都道府県への移動自粛を呼びかけ

4月 7日 政府が緊急事態宣言を7都府県に発出

4月 7日 直ちに対象都府県への移動自粛を呼びかけ

4月10日 三重県新型コロナウイルス  
「感染拡大阻止緊急宣言」

まだ感染者数15名の段階で、東海3県で一致して発出

## クラスターへの対応

4月17日 クラスター発生前の段階から

クラスター対策グループを編成・投入

前兆を捉え  
早急に対応

## 再拡大への早期警戒

5月5日 県独自の「措置強化の判断基準」を提示

SNS等において、**憶測によるデマや誤った情報の拡散、個人や企業への誹謗中傷**等が見受けられる



- ☑ 県民への呼びかけには、必ず人権尊重を盛り込む
- ☑ 4月24日には 単独で知事メッセージを发出

新型コロナウイルス感染症に関する人権問題のご相談窓口

## ○三重県人権センター相談窓口

TEL:059-233-5500

9:00~17:00 ※土日、祝日を含む毎日

## ○法務省(みんなの人権110番)

TEL:0570-003-110

8:30~17:15 ※平日

TBS「爆報!THEフライデー」等全国放送多数



## スーパーで店内放送

知事による人権メッセージの音源を、  
県内の66店舗店内放送

「イオン」「イオンスタイル」 20店舗

5月9日~31日 30分に1回

「マックスバリュ」「ミセススマート」 46店舗

5月16日~31日 60~90分に1回



## FacebookやTwitterで情報発信

### 知事Facebook・Twitter

新規感染者発生事例、協力金などの独自支援策 など

### 三重県公式(@koho\_mie)

STAY HOMEのため、「家で出来る三重弁講座」を投稿



1.4倍

3倍



○ 知事Twitterフォロワー数: 4.3万人 ⇒ 6万人

○ 三重県公式Twitterフォロワー数: 0.35万人 ⇒ 1.1万人

○ 専門家によるツイッター活用状況 **A** 評価<sup>※1</sup>

○ 報道機関に取り上げていただく<sup>※2</sup>

※1 鶴野充茂「緊急事態宣言後の47都道府県オンライン広報力の格差を何とかしたい」YAHOO!JAPANニュース 2020年4月24日

※2 「コロナ禍でフォロワー急増 三重県庁の担当者は考えた」朝日新聞DIGITAL 2020年5月1日

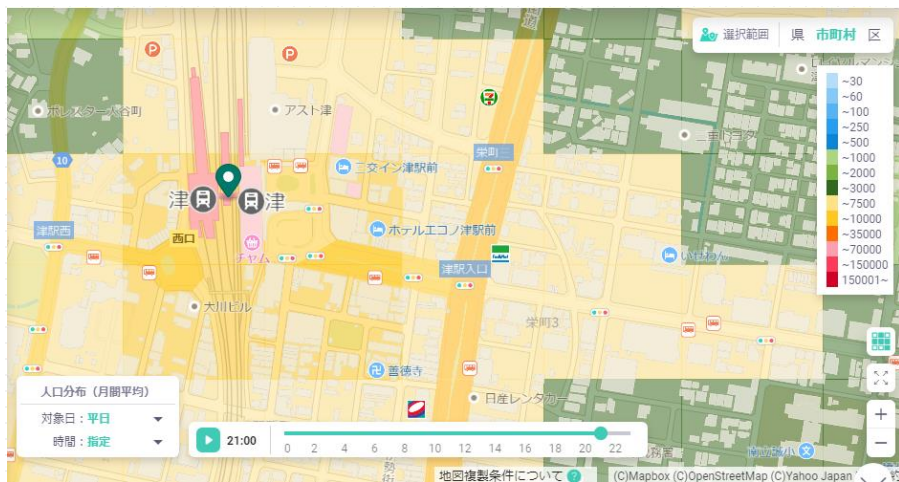
同内容の記事は5月10日に朝日新聞の朝刊にも再掲 「三重県 アットホームなつぶやき」

## ヤフー(株)ビックデータ活用

## 人の流れにかかる情報の活用

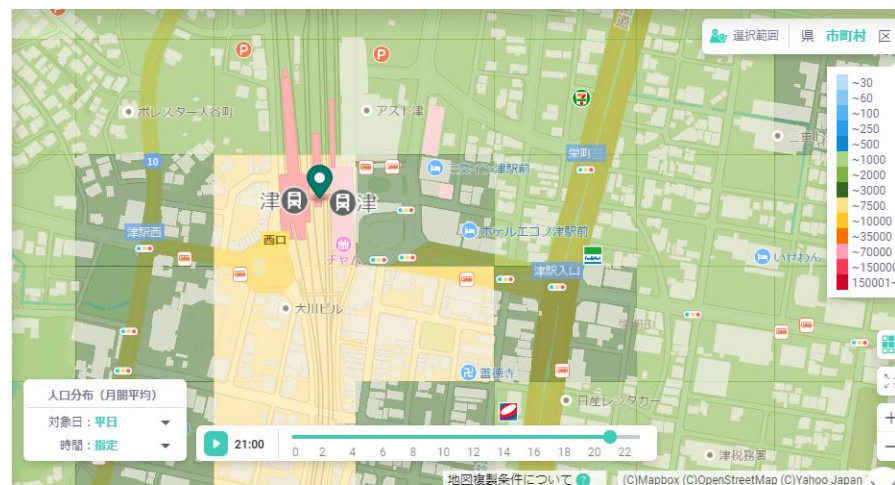
曜日・時間帯ごとの各地区の人の流れを把握し、対策に活用

2019年4月平日(21時~22時)



現在85%の都道府県・  
政令指定都市が利用

2020年4月平日(21時~22時)



人流の減少を視覚的に把握!



## 三重県LINE公式アカウント 「三重県-新型コロナ対策パーソナルサポート」

■ 3月24日から開設 (全国で5番目)

■ 友だち登録者数

82,000人以上 (5月14日現在)

■ 活用

- ・ 県の方針や緊急事態措置の内容等を タイムリーにメッセージ配信
- ・ アンケート結果は学術機関により分析され、症状のある方が多い地域などを把握可能



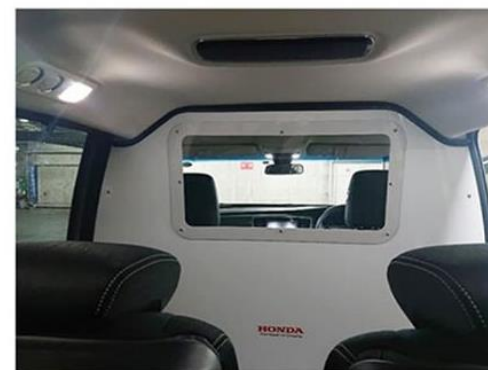
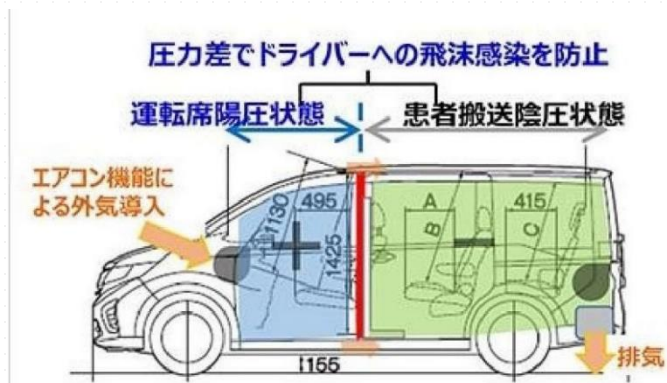
有症者分布図の  
サンプル

## 患者やPCR検体の搬送体制の強化

### 本田技研工業(株)鈴鹿製作所

- ・専用の仕立て車の貸与 Honda ステップワゴン スパーダ 4台
- ・新型コロナウイルス感染症患者(軽症者・無症状者)の搬送

配備済みの4台とあわせて  
計8台を各保健所に配備



車内(運転席と後部座席の仕切り)

### 三重交通(株)

- ・新型コロナウイルス感染症患者(軽症者・無症状者)の搬送業務
- ・PCR検体の輸送業務

## 宿泊予約延期協力金

申請件数:438件(5/13時点)

宿泊事業者を対象に予約延期やキャンセルした宿泊予約の数に応じて協力金を交付

## 来県延期協力金(屋外体験施設)

5月15日から申請受付開始!

釣りやキャンプ等を目的とした観光客の予約を延期等いただく事業者に対して協力金を交付

## パチンコ店への休業要請継続

5月5日に発表した「『三重県緊急事態措置』ver.2」においても、他府県の状況を踏まえ、引き続きパチンコ店への休業要請を継続

## 8都府県への移動自粛依頼

3月30日

年度替わりの往来増加を考慮

⇒いち早く8都府県への移動自粛を呼びかけ

## みえモデル(前半戦)の特徴⑦ 早期かつきめ細やかな経済支援(1)～資金繰り支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・小規模企業の資金繰りを支援するため、国に先駆け、2月5日からリフレッシュ資金の利用要件を緩和するとともに、その後も、矢継ぎ早に、追加の金融支援策を実施。

信用保証協会  
保証承諾額**403億**

**融資枠の拡大(90億円 ⇒ 362億円 ⇒ 2,362億円)**

### セーフティネット資金の保証料無料化!

保証料率をリーマンショック時の負担率(0.5%)を大きく下回る負担率(0.2%)まで引き下げ。

さらに、より業況の厳しい事業者(売上高等が前年同期比50%以上減少)を支援するため、保証料負担を無料化。

- 保証料補助の上乗せ(保証4号、危機関連保証)  
事業者負担 **0.6% ⇒ 0.2% ⇒ 無料**

### 創業・再挑戦アシスト借換資金の創設!

セーフティネット保証や危機関連保証の認定を受けられない、創業前や創業間もない事業者の資金繰りを支援するため、借入中の創業・再挑戦アシスト資金の返済負担を軽減。

- 据置期間最大2年の借換資金

### 新型コロナウイルス感染症対応資金の創設!

国、県、民間金融機関、信用保証協会がスクラムを組み、ワンチームで創設。

リーマン・ショック時の約1.5倍となる2,000億円の追加融資枠を新たに確保し、事業者の資金繰り負担を最大限軽減。

- 当初3年間実質無利子化
- 保証料ゼロ
- 据置期間最大5年以内
- 経営者保証の免除

県内金融機関に対し、中小企業・小規模企業の実情を踏まえたきめ細かな対応について、2度の要請を実施

# みえモデル(前半戦)の特徴⑦ 早期かつきめ細やかな経済支援(2)～事業継続支援

事業継続に支障をきたしている中小企業・小規模企業が今回の難局を乗り越えるため、融資ではない形で事業者の手元にいち早く資金を届け、県内経済への影響を最小限に!

## 三重県経営向上支援新型コロナ危機対応補助金 4億円

国の持続化給付金に先駆けて支援!

### 三重県版経営向上計画連携型

募集期間:4月 9日～17日(第1回)  
5月15日～29日(第2回)  
補助対象:中小企業・小規模企業  
・売上高等前年同期比▲15%以上  
・三重県版経営向上計画認定(同時申請)  
対象事業:現在の難局を乗り越えるための取組  
補助上限:100万円、50万円  
補助率 :10/10

希望する事業者には全額概算払いにより4月中に入金  
※5月15日時点で約6,600万円以上を入金済み

事業者の手元にいち早く資金を届ける!

### 感染防止対策型

募集期間:5月15日～29日  
補助対象:中小企業・小規模企業  
・売上高等前年同期比▲15%以上  
・理美容業など直接接触を伴うサービス業  
対象事業:感染防止対策  
(マスク購入、パーティションの設置 等)  
補助上限:10万円  
補助率 :10/10

感染対策対策を進めたい事業者の声を  
受けてただちに実施!

- ✓ 1月-3月の有効求人倍率の下げ幅は、東海三県で三重県が最小に!
- ✓ 2月-4月の倒産件数は、東海三県で三重県だけが増加せず!



新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長(知事)

副本部長兼統括本部員

副本部長(本部長代理)

本部員会議

関係する部局が  
最優先で対応

事務局

対策部

総括班

【防災対策部】

総合対策G

総務調整G

感染対策班

【医療保健部】

医療総務・物資調整G

患者情報G

クラスター対策G

地域支援G

医療体制整備班

【医療保健部】

医療調整G

医療体制整備G

総括部 【防災対策部など】

感染対策部 【医療保健部など】

医療体制整備部【医療保健部など】

広聴広報部【戦略企画部など】

経済対策部【雇用経済部など】

教育対策部【教育委員会など】

- ・クラスターが発生していなくても派遣
- ・徹底的に感染経路や接触者を把握

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた

# 『三重県指針』

～命と健康を守るために～

5/15 ~ すべての都道府県で  
緊急事態宣言が解除されるまで

ゴールはまだ先！

マラソンでいえば折り返し

# 「新しい生活様式」を取り入れた感染防止対策

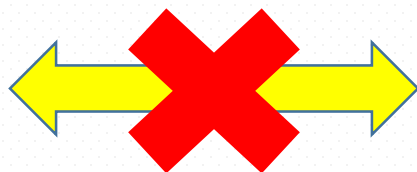
「人との間隔は2m」「買い物は1人・少人数で」など

“命と健康”を守るために

“持ち込まない” “広げない”

## 移動に関する感染防止対策

三重県



特定警戒都道府県

- 北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、京都府、大阪府、兵庫県とは生活の維持に必要な場合を除き、往来は避けて!
- 特定警戒都道府県以外の他県への移動は、当該県の直近の感染状況、移動に関する方針に留意し、立ち止まって考え、控えて!
- クラスターが発生しているような場所や三『密』の場への外出は自粛を!

# 「新しい生活様式」を取り入れた感染防止対策

## 事実に基づく冷静な対応

### 人権への配慮等

⇒ 個人や企業への偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷等を絶対に行わない

### 根拠が不明な情報に基づく行動の自粛

⇒ SNS等による事実ではない情報によらない冷静な行動

## イベント開催

### 全国的で大規模な催し物等の開催の目安

- **屋内** 100人以下、かつ収容定員の半分以下の参加人数にすること
- **屋外** 200人以下、かつ人と人との距離を十分に確保できること  
(できるだけ2m)

⇒ 満たす場合は適切な感染防止対策を実施したうえで開催可能

# 感染防止対策と社会経済活動維持の両立

## 休業要請は行わない

⇒ 感染防止対策の徹底

- 業種や施設の種別に応じたガイドライン等を作成し、感染防止対策を講じている旨をホームページ上に公開、店舗内に掲示するなどを依頼

## 働き方改革の推進

- 在宅勤務、オンライン会議、時差通勤などの接触機会低減
  - 特定警戒都道府県・その他の県への出張等
- ⇒ オンライン会議等のツールを活用し、人の往来はお控えを!